

学校だより 志



令和4年度 No. 1 1

令和4年7月4日

郡山市立小山田小学校

文責 校長 佐久間 誠

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

11 住み続けられるまちづくりを



17 パートナリシップで目標を達成しよう



「不審者被害事故ゼロ」実現に向けて

新型コロナウイルス感染拡大により不審者出没が大幅に減少していましたが、感染者減に伴い不審者出没の情報が聞かれるようになりました。そこで、次の点について繰り返し指導を行っています。

- 登下校中の不審者による事故防止に向けて
 - ・ できるだけ一人での行動を避け、複数で登下校する。
 - ・ できるだけ人通りの多い道路を通るようにする。
 - ・ 「防犯ブザー」を必ず携帯する。危険を感じたら防犯ブザーを鳴らす。防犯ブザーの動作を確認する。
 - ・ 「いかのおすし」を守って行動する。
- 帰宅後の不審者による事故防止に向けて
 - ・ 午後5時には家に帰っている。
 - ・ 外での一人遊びを絶対にしない。
 - ・ 「誰と」「どこで」「いつ帰るか」を家の人に必ず伝えてから出かける。
 - ・ 知らない人を自宅に入れない。
 - ・ 夜間の不要な外出は控える。
- 不審者や不審車両を見かけた場合
 - ・ 駐在所に連絡ではなく110番通報をする。学校はその後に。
保護者の皆様や地域の方から学校へ不審者情報をいただくことがありますが、学校はそれを警察に通報することしかできません。早期対応のためには「まず110番へ」です。
- 保護者の皆様へ
 - ・ 保護者の皆様には「ながら見守り」を行っていただければ大変助かります。散歩をしながら、庭の手入れをしながら、通勤や買い物の途中に運転をしながら等をお願いいたします。



子どもたちの命を守る～校地内交通安全の日～

昨年の6月に千葉県八街市で、下校途中の小学生の列に飲酒運転のトラックが突っ込み、2名が亡くなり1名が重体、2名が重傷という重大な事故が発生しました。見通しの良い直線道路で、子どもたちは一列に並んできちんと歩いていたにも関わらず、事故が発生してしまいました。

本校の通学路は交通量が大変多く、スピードを出して走行する車もあるため、登下校には十分な注意が必要です。また、大小様々な道路があり、見通しの悪い場所や細い場所でも交通量が非常に多いために、危険です。

1年のうちで7月は事故が多く発生する月です。交通ルールを守ることはもちろん、危険な場所に近付かないことの大切さを確認し、「自分の命は自分で守る」指導を繰り返し行っています。また、郡山市教育委員会では7月5日を「校地内交通安全の日」と定めています。

【校地内交通安全の日】

平成24年7月5日午前7時45分ごろ、郡山市立学校の校地内において、児童が車にひかれ死亡するという痛ましい事故が発生しました。この事故をきっかけに、郡山市立学校では、児童生徒と車の動線を分離するいわゆる歩車分離の対策を講じ、児童生徒が通う学校で絶対に交通事故を起こさないように努めています。

※ 学校だよりは、2学期よりホームページ及びメールでお届けする予定です。今回よりメール送信を開始します。